

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

加美東小学校

学校

児童数

56

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.13	20.32	28.17	31.10	46.58	9.28	164.74	21.58	50.90
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	13.70	19.33	33.05	31.50	34.86	9.92	146.57	12.90	51.53
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

男子は8種目中4種目(上体起こし・50m走・立ち幅とび・ソフトボール投げ)において大阪市・全国平均を上回ることができた。また、20mシャトルランは大阪市平均を上回っている。女子は2種目(上体起こし・立ち幅とび)大阪市・全国平均を上回ることができた。また、ソフトボール投げは大阪市平均を上回っている。男女共に立ち幅とびで大きく上回ることができた。体力合計点において、男女共に大阪市・全国平均を下回っている。

「運動やスポーツをすることは好きですか」の回答に関して、肯定的な回答を示した割合は男子が100%(大阪市93.5%・全国93.4%)、女子が80%(大阪市85%・全国85.8%)であった。

1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒は、男子6.7%(大阪市11.7%・全国99.8%)、女子5.0%(大阪市20.0%・全国17.3%)であった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

これまで、「運動やスポーツをすることが好きだ」と思える児童が増えるよう、次のような取り組みを進めてきた。①グループ活動を積極的に取り入れた体育科の授業展開の工夫。②休み時間に教員と児童が一緒に遊ぶことを意識的に行う。③全校児童参加のかけあし週間やなわとび週間、集会活動の中で運動に対する意欲を向上させる取り組みの実施。これらを実践していくことで、学校アンケートの結果では「体を動かすことやスポーツをすることは好きですか」の質問項目において、肯定的な回答が88.8%であった。これは一定の成果といえる。一方で、今回の運動能力調査において体力や運動技術の低下が課題であることが分かった。運動に関して、楽しむことは好きだが、上達しようとする意欲は少ないと感じられる。今後は教員研修を通じて指導力の向上を図り、運動に親しみながら継続して取り組み、運動技術を向上できるよう指導の工夫を図っていく。

また、令和7年度末より体育館建て替え工事が進んでいる。令和8年度において体育館が使用できず、使用できる運動場の面積が半減する環境で、子どもたちの運動量を確保するための計画が必要である。